

お堀の図書館

174

2007年10月

編集・発行
愛媛県立図書館

開館カレンダー

■は休館日です

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

開館時間

火曜から金曜
9時40分から19時まで

土・日・祝日
9時40分から18時まで

こども読書室
9時40分から17時まで

今月の展示・講座

展示

デパートメントストア・ストーリィ (3階 10月中旬まで)

デパートはどのように私たちの生活に浸透していったのでしょうか。

食の安全を考える 食品添加物と食品表示 (3階)

食品添加物に囲まれた私たちの食生活を見直してみませんか。

これからどうなる!? 未来を予測、展望、提言する本 (3階)

IT、人口、水、金融、図書館...あなたならどう考えますか。

イギリス ファンタジーの作家たち (3階)

ハリー・ポッターシリーズに連なる、ファンタジーを生み出したイギリス人作家の伝記。

大津絵 (1階ロビー)

君と読みたい本がある

§ 読書週間 §

10月27日から11月9日



古文書解読講座

10月28日(日) 10時~12時 愛媛県美術館 講堂

会員制(年会費2,000円)です。当日または事前に入会の受付を行います。

お問い合わせは愛媛古文書研究会まで。(県立図書館 図書整理係内)

レファレンスカウンターより

皆さまから寄せられた質問にお答えします

【問い】愛媛県内の分限帳(ぶげんちょう)にはどのようなものがありますか

【答え】「分限」とは、社会的身分・地位・財産などの意味で、江戸時代、大名の家臣の名前・禄高・地位・役職などを記した帳面。「ぶんげんちょう」ともいい、侍帳・家中帳・給所帳などともよばれ(『国史大辞典12』より)ます。

江戸時代には愛媛県内は八藩体制でしたが、当館では各藩のものをいくつか所蔵しています。活字化されているものもありますが、特別資料である「愛媛県行政資料」として一般の蔵書検索では探せないものもあります。ここでは松山藩のものを紹介します。

【 】内の記号番号により出納いたします

『愛媛県史資料編 近世上』愛媛県 1984年
【K200-31】 「松山藩分限録(寛政4頃)」収録

『松府御役録』天保11年【K208-49】

『卒調帳』明治7年【M05-7-12】、【M05-7-13】

『元卒禄高帳』明治7年【M05-10】

『禄高帳』明治6年【M05-8-1~M05-8-4】

『蒲生家譜』【K287-4】

「氏郷之家臣千石以上知行附日」収録

『松山藩役録』伊予史談会1989年【K208-71】

「明暦松山御支配帳(明暦4年)」

「懐中便覧松山役録(宝永元年)」

「松山分限録(寛政初年)」 「松山俸禄(文化5年)」

「松山武鑑(嘉永5年)」

「幕末松山藩御役録(安政6年)」

「松山歴俸略記(正徳~弘化年間)」

「松山古今役録(文化12年頃)」収録

愛媛県立図書館 〒790-0007 松山市堀之内

TEL 089-941-1441 FAX 089-941-1454 <http://www.library.ne.jp/ehime/>